



2021年10月29日

各 位

会 社 名 名 古 屋 電 機 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 服 部 高 明
(コード番号 6 7 9 7 名証第二部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 中 村 昭 秀
(T E L . 0 5 2 - 4 4 3 - 1 1 1 1)

2022年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2021年5月11日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日~2021年9月30日)の業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期 第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値の差異 (2021年4月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,590	460	370	350	60.09
実績値(B)	6,883	692	728	541	92.89
増減額(B-A)	△ 706	232	358	191	
増減率(%)	△ 9.3	50.6	96.9	54.7	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	7,157	918	927	630	108.51

差異の理由

情報装置事業において高速道路向けLED式道路情報板等の生産が想定どおり進捗しなかったため、減収となりました。利益面につきましては、収益管理強化により利益面の改善に努めたことや、受注済み案件の仕様変更による契約金額増額、新型コロナウイルス感染症対策として、在宅勤務やオンライン会議を推進したことによる経費削減効果などにより収益確保ができました。以上の理由により、売上高は前回発表予想を下回るものの、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を上回りました。なお、2022年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点において、新型コロナウイルス感染症の影響や今後の受注状況が業績に与える影響を慎重に見極める必要があることから前回発表予想から変更しておりません。

以上